

大好きな屋久島一周

中央中学校

三年

佐戸

優希

私は、屋久島で毎年一度は必ずする行事があります。それは、この世界遺産の素晴らし
い島を車で一周することです。屋久島といえ
ば、日本で初めて世界自然遺産に登録された
島として有名です。世界自然遺産とは、19
72年のユネスコ総会で採択された「世界遺
産条約」により、人類にとりて現在だけでな
く、次世代にも共有されるべき価値を持つも
ののこをいいます。そんな島を私は家族み
んなで一周します。

屋久島町立中央中学校

まず私たちが最初に向かう場所は、宮之浦
方面から車でおよそ30分ほどの場所があり、
ラムサール条約に登録されている永田いなか
浜です。ラムサール条約とは、イランのラム
サールで開催された国際会議で、湿地やその
動植物の「保全・再生」「賢明な利用」「交
流・学習」を三つの柱として採択された国際
条約で、永田いなか浜は平成17年に登録さ

れました。この砂浜は、急峻な海食崖に囲ま
 れた屋久島には、とても貴重な砂浜です。ま
 た日本一のウミガメ産卵地としても知られて
 います。しかし近年、上陸したウミガメの産
 卵率、子ガメの不化率が減少傾向にあり、永
 田エリアには、毎年5000人ほどの人がウ
 ミガメ産卵観察のために訪れているため、ウ
 ミガメへの悪影響が心配されています。

屋久島町立中央中学校

次に西部林道に入ります。私がこの屋久島
 一周の中でも特に大好きな場所がこの西部林
 道です。西部林道とは、永田から栗生の間の
 約20kmの長さで、世界遺産の指定地域に入
 っているところもあり、道以外に人工物はない
 りません。そんな西部林道での私の楽しみは、
 やくざるとやくしかを見ることです。屋久島
 には、ホンドザルに比べ、小型でずんぐりし
 ており、手足が黒く体毛が灰色を帯びている
 という特徴を持つやくざるや、ニホンジカの
 中でも特に小型で角は3本以下が普通という
 特徴を持つやくしかなど、屋久島ならではの

動物がいいます。私はその動物たちを家族みんな
 なで頑張って見つけるのが毎回の楽しみです。
 私たちは、西部林道に入らば必ず見つけた
 さるやさしさを数えるのですが、見つけるたび
 に興奮してしまい、一度もきっかりと数えら
 れたことがないので、一度は成功させてみた
 いです。

次に向かうのは、千尋の滝と並んで屋久島
 を代表する大川の滝です。大川の滝は、栗生
 集落から車でおよそ10分ほどのところにあ

屋久島町立中央中学校

ります。屋久島の滝では水量規模とも最大規
 模を誇り、「日本の滝百選」にも選ばれてい
 る雄々しいイメージの滝です。島内一の高さを
 を誇る88mの断崖から豪快な水しぶきを上
 げて滑り落ちる様子はダイナミックでその水量
 に圧倒されます。また88mの落差は九州一
 のようです。滝壺の真下まで歩いていくこと
 ができるのですが、水しぶきを浴びることができ
 るのはもちろん、豪快な水しぶきを上げて落
 ちる景観は迫力満点です。そんな滝を見ながら

食べるお昼ご飯はとってもおいしく、私たちが家族の恒例です。

大川の滝を見た後は、栗生から宮え浦に向かっ
て車を走らせます。途中、ソフトワリー
ムを食べたり、安房で牛を見たりして、最後
の最後まで楽しい一日を送ります。

最近までは、コロナ化もあってなかなか行く
ことが出来なかつたけれど、どんどんコロナ
も落ちついてきて、コロナ化前に戻りつつあ
るので、今年は絶対にまた家族みんなで大好
きな屋久島一周をしたいです。